

1

式の計算

■学習日 /

■ 確認問題 ■

1 [正負の数の計算] 次の計算をせよ。

□(1) $-5 - 7$

1

□(2) $-\frac{1}{2} + \frac{3}{14}$

2

□(3) $(-3) \times 6$

1

□(4) $6 \div \left(-\frac{3}{4}\right)$

2

□(5) $-\frac{7}{4} \times \left(-\frac{16}{21}\right)$

1

□(6) $-28 \div \frac{7}{10} \div (-4^2)$

3

□(7) $-6 + (-8) \div 2$

2

□(8) $3 - 2 \times (1 - 4)$

2

□(9) $\frac{8}{3} \div \left(\frac{5}{2} - \frac{11}{6}\right)$

3

□(10) $36 - (3+2) \times 2^3$

3

□(11) $(-3)^2 + 4 \times (-3^2)$

3

□(12) $\left(\frac{4}{5} - \frac{3}{2}\right)^2 + 0.51$

5

2 [文字式の計算] 次の計算をせよ。

1 □(1) $-0.5x \times 12$ 1 □(2) $3x \times (-5y)$ 2 □(3) $20ab^2 \div 5ab$

● ポイント ●

1 正負の数の計算

(4)(6) 分数でわる除法は、わる数の逆数をかける乗法に直す。

(6)～(12) 累乗 → かっこの中 → 乗除 → 加減の順に計算する。

2 文字式の計算

(1)～(7) 数は数どうし、文字は文字どうして計算する。

■ 3 □(4) $4x^2y \div \frac{2}{3}x$

■ 3 □(5) $9x^2y^3 \div \left(-\frac{3}{4}xy\right)$

■ 4 □(6) $ab^3 \times (-2a)^2 \div b$

■ 4 □(7) $4xy^2 \div \frac{y}{3} \times 2xy$

U

■ 2 □(8) $(8x-3)-(7x-6)$

■ 2 □(9) $3(5a+2b)+6(a-7b)$

(8)～(11) 分配法則を使って
かっこをはずす。

■ 2 □(10) $4(a-3b)-3(2a-b)$

■ 3 □(11) $\frac{1}{4}(8x-16)+\frac{5}{6}(12x+30)$

■ 4 □(12) $\frac{2x+y}{3} - \frac{x-y}{2}$

■ 5 □(13) $\frac{4a-2}{5} - 2a - 1$

(12)(13) 分数の形の式は通分す
る。

3 [式の値] 次の問いに答えよ。

4 □(1) $a=\frac{1}{2}$, $b=-1$ のとき, $(8a-16b+4) \div (-4)$ の値を求めよ。

3 式の値

式を簡単にしてから代入する。

5 □(2) $a=9$, $b=-5$ のとき, $\frac{2a-b}{3} + \frac{2}{5}(2b-a)$ の値を求めよ。

4 [等式の変形] 次の等式を, []の中の文字について解け。

4 □(1) $2a+3b=8$ [a]

4 □(2) $m=\frac{p+q}{2}$ [q]

4 等式の変形

等式の性質を使って, 求める文字について解く。

5 □(3) $\frac{x}{4} - \frac{y}{3} = 2$ [y]

5 □(4) $S = \frac{1}{2}(a+b)h$ [b]

5 [文字式の利用] 次の問いに答えよ。

□(1) 次の数量を文字式で表せ。

2 □① 80円切手 x 枚と50円切手 y 枚を買ったときの代金の合計

5 文字式の利用

(1) ② 砂 1 L の重さは,

$$a \div 3 = \frac{a}{3} (\text{g})$$

③ $1 \text{ km} = 1000 \text{ m}$

単位をそろえて計算する。

(2) 和が $6 \times (\text{整数})$ の形になることを導く。

6 □(2) 連続した 3 つの偶数の和は 6 の倍数である。このわけを次のように説明した。〔 〕にあてはまる式を入れよ。

(説明) 3 つの偶数のうち、最も小さい数を $2n$ (n は整数) とすると、他の 2 つの偶数は、〔 〕, 〔 〕と表せる。

したがって、その和は、

$$2n + ([]) + ([]) = 6([])$$

〔 〕は整数だから、 $6([])$ は 6 の倍数である。

よって、連続した 3 つの偶数の和は 6 の倍数である。

練成問題

6 次の計算をせよ。

■ 2 □(1) $- (1 - 2 + 3 - 4 + 5)$

■ 3 □(2) $8 + (21 - 3 \times 5) \div 3$

■ 4 □(3) $-197 \times 29 - (16 + 13) \times 3$

C

■ 2 □(4) $\frac{2}{3} \times \left(\frac{9}{4} - \frac{15}{8} \right)$

■ 3 □(5) $-\frac{2}{5} \times \left(-\frac{1}{3} \right) \div \frac{2}{3} - 1$

■ 3 □(6) $\{3 - (-2)\} \times 6 - 8^2 \div 4$

A
Y
P

■ 4 □(7) $0.2 + (-2)^3 \div (-4)^2$

■ 4 □(8) $12 \times \left(\frac{7}{6} - 0.25 \right) - 8$

■ 6 □(9) $-\left(\frac{3}{4} - 1\right)^2 \times (-2^3) + \frac{1}{2}$

K

7 次の計算をせよ。

$$\square(1) \quad ab^3 \div b \times (-a)^2$$

4

$$\square(2) \quad \frac{1}{2}x^2y \times (-3y) \div \frac{3}{4}x$$

5

$$\square(3) \quad 15a^2b^3 \div 3ab^3 \times (-ab)^2$$

5

$$\square(4) \quad \{(3a)^2 - (-15b^2) - 6c^2\} \div 3$$

4

$$\square(5) \quad 3(x^2 - xy) - 2(xy - 4x^2)$$

3

$$\square(6) \quad a + 3b - \frac{2a + 5b}{4}$$

5

$$\square(7) \quad \frac{2x+y}{3} - \frac{4x-3y}{5}$$

4

$$\square(8) \quad -\frac{-4x+7y}{5} + 0.4(x-3y)$$

6

$$\square(9) \quad 64\left(\frac{a-b}{16} - \frac{5a-2b}{8}\right)$$

5

8 次の□にあてはまる数や式を求めよ。

■ 2 □(1) $-2abc \times \square = -6abc$

■ 3 □(2) $6x^2y \times \square = 12x^3y^4$

■ 4 □(3) $3(\square) = 9a + 3b - 21$

■ 5 □(4) $2(x - 3y) - (\square) = -3x - 4y$

9 次の問いに答えよ。

■ **6** □(1) $a=\frac{1}{3}$, $b=-4$ のとき, $2ab^3 \div 3a^2b \times (-3a)^2$ の値を求めよ。

■ **5** □(2) $x=6$, $y=-3$ のとき, $\frac{5(2x-y)}{4} + \frac{7(y-2x)}{6}$ の値を求めよ。

10 次の等式を, []の中の文字について解け。

■ **5** □(1) $y=a(1-x)$ [x]

■ **5** □(2) $S=a+\frac{1}{2}lr$ [r]

11 次の問いに答えよ。

6 □(1) 定価が1個 a 円の商品を4割引きで売っている。この商品を15個買うときの金額を a の式で表せ。

7 □(2) ある記念品を買うために、 a 人の生徒から1人140円ずつ集めると300円不足し、150円ずつ集めると b 円余る。このとき、 a を b の式で表せ。

6 □(3) 男子5人のテストの平均点は x 点、女子4人のテストの平均点は y 点で、この9人全員のテストの平均点は z 点であった。このとき、 y を x 、 z の式で表せ。

- 8 □(4) 2つの円柱A, Bがあり、Bの底面の半径はAの2倍で、Bの高さはAの $\frac{2}{3}$ 倍に等しいという。このとき、Bの体積はAの体積の何倍になるか。

□(5) 比例式 $2 : (x+y) = 3 : 4x$ について次の①, ②に答えよ。

5 □① y を x の式で表せ。

7 □② $x : y$ を求めよ。

- 9 □(6) 3けたの整数Aがある。その数の百の位の数と一の位の数を入れかえて3けたの整数Bをつくる。このとき、 $A - B$ は9の倍数であることを説明せよ。ただし、 $A > B$ とし、また、整数Aの百の位、十の位、一の位の数をそれぞれ a , b , c とする。